



華麗なる図書館利用者のための

Cool Librar

クールリブラ

講座

カジのひねもすハイスクール純情派

文 / カジ

カジがこれまでに衝撃を受けた君の名たちランキング。

カジの人生で出会った（あるいは出会ってないが勝手に名を知った）人の中で、プヒー!!となった苗字を勝手にランキングしてみた。一方的に人を順位付けするのは好ましくないことなので、みんなは注意が必要だ。【寸評】3位：遠回り感。2位：統治された土地感。1位：二毛作感。

1位 大豆生田 (おおまめうた)

2位 法領田 (ほうりょうだ)

3位 早矢仕 (はやし)

君の名は？

【前回のあらすじ】

卒業後、実に20年ぶりぐらいに開催されたリアルカジの中学校同窓会。ここに来て千絵ちゃんも再会できるかもしれないという、願ってもないチャンスが転がり込んだ。しかも「千絵ちゃんも参加するらしい」というふんわりした情報も真しやかに囁かれており、カジの心はオーバーヒート寸前。カジ史上最高血圧をひっさげて挑む当日。開会直前まで話す人がおらず、同窓会ぼっちになりかけるもなんとか回避すると、背後からカジを呼ぶ女子の声が…

「久しぶり、私のこと覚えてる？」

その声に微かな聞き覚えもなし。振り向くとそこには、それなりに人生経験を重ねてきたと感じさせる同級生女子がいた。「ああ久しぶりだね。わかるよ。」

たとえ君の名はわからなくても、君が同級生だったことはわかる。そういう意味の「わかる」を使いこなせる程に俺も成長したのさ。その後も「おお！変わらなないね」とか「うわあ、懐かしい！」とかとか、一向によりがえる気配を見せない君の名の記憶を何とかして蘇生させようと奮闘しつつ、会話を引き延ばすこと数分。カジが出した答えは「相手に言わせる」だった。

「何て呼ばれてたっけ？」

うまい！そして自然！相手を傷つけないよう名前を引き出すスーパーテクニク。我ながらナイスアイデアですわ。はいはい、君は中学時代何て呼ばれたのかな？

「うん、普通に名前かな」

え？いかんいかんよ。そう返されたら、君の名が聞き出せないじゃん。もう大人なんだからその辺ちゃんと答えようよ。そう思った瞬間、頑なに名を言わない君の向こう側から、女神の助けが…

「みなごく久しぶり〜」

ああそうだ！みなこちゃんだ。引き続き苗字は分らんが、下の名前がみなこなのは思い出したぞ。ありがと、みなこの向こう側から名前を教えてくれた新たな君！しかし、つかの間の安堵感に浸っていたカジに更なる試練が待ち受けていた。みなこの向こう側から名前を教えてくれた新たな君が、こう問いかけてきたのだ…

「カジくん、私のこと覚えてる？」

ええっと、君の名は… わかりません。

